



議会だより

市出資法人調査 特別委員会 調査結果報告

議会の情報は下関市の
ホームページから

<http://www.city.shimonoseki.lg.jp/>

▼調査の目的・方法▲

この特別委員会は、地方自治法第221条第3項に規定する法人の経営状況の調査を行い、各法人が定款などに定められた目的に沿って運営されているかどうかの検証を目的として、平成27年6月22日の本会議で設置されました。7カ所の現地視察を行った後、書面審査とすることとした1法人を除く12法人から参考人を招き、平成26年度の決算を中心に調査を行いました。平成27年第4回定例会初日(12月3日)の本会議で、委員長から調査結果が報告されましたので、ここでは、委員からの意見などを抜粋して紹介します。



一般財団法人 下関市公営施設管理公社

現地視察での職員の対応に好感を持った。観光客や利用者にも「おもてなしの心」を持って接するのは大

変重要であるので、リピーターを増やすために今後も努力をしていただくよう求めました。満珠荘の利用促進について、利用者の年齢層に自治会や老人会の方が多いことを考えると、費用対効果の問題もあるが、ホームペー

ジに加えてチラシを回覧するなど、地元密着型で進めていただきたいとの意見がありました。

公益財団法人 下関市文化振興財団

市民会館が平成27年11月から耐震改修工事に入り使用できなくなるが、工事期間中も市民の利用機会が確保できるように代替施設に関する情報提供について、市と十分に協議をしていただきたいとの意見がありました。

催しなどの開催場所が、主に生涯学習プラザに移るということであるが、菊川町のアブニールも代替施設として検討していただくとともに、サングリーン菊川とのタイアップが可能となるように検討していただきたいとの意見がありました。

公益財団法人 下関海洋科学アカデミー

海響館が旅行クチコミサイトで上位だったことについて、これまでの当法人の努力に対して感謝する発言がありました。

海響館は観光施設であるとともに学習施設でもあるため、子どものときから海響館でさまざまな体

験をして、大人になったときに今度は自分の子どもたちに体験させることが大事であると思われる。ぜひ教育委員会と連携して、市内の子どもたちの入館を促進していただきたいとの意見がありました。

菊川町まちづくり 株式会社

道の駅「きくがわ」の収益を上げるためには、来客者数を増加させることが大事だと思われるが、今の狭い施設では限界がある。老朽化もしていることから、市や県に対し早期のリニューアルを要望するよう意見がありました。

道の駅の隣接地に農産物直売所がリニューアルオープンしたことは、道の駅にとってもプラスになると思われる。お互いに連携を図るとともに、菊川地区ならではの商品を開発し、6次産業化に貢献していただきたいとの意見がありました。

株式会社 豊田ふるさとセンター

道の駅「蛸街道西ノ市」について、平成26年度は25年度に引き続き当期の純損失を計上し、その主な原因が来客者に大変人気があるレス

下関市立大学



トラン部門であることから、収益向上策として、夏のホタル観賞時期の営業時間を弾力的に設定することを検討してみてもどうかとの意見や、昨年夏からの料金値上げについて、今までの営業努力を生かし、これまでの来客者数を確保できるように、魅力あるレストランにしたいと求まりました。同じく人気がある野菜の販売については、そのほとんどが地元から出荷されていることから、いわゆる「ご当地産品」の表示など、豊



下関市立市民病院
(地域医療センター)

田地区のブランドを前面に出した取り組みを今後検討していただきたいとの発言がありました。

地方独立行政法人 下関市立市民病院

地域がん診療連携拠点病院の指定が外れたことについて、地域医療構想の進展も視野に入れながら

将来のビジョンをきちんと確立し、今後指定を受けるかどうかを含め、安定経営に向けしっかりと検討していただきたいとの意見がありました。

7対1看護体制の導入について、看護師の勤務状況に厳しい面があると思うが、働き手にとって魅力ある病院にするとともに、今後この体制が維持できるように、看護師の確保について、さらに努力をしていただくよう求めました。

公立大学法人 下関市立大学

工事契約については、大学という特殊な環境での工事であることと考え、指名競争入札とすることも、ある程度理解できるが、原則は一般競争入札であることを常に意識していただきたいとの発言がありました。

平成26年度末に発生した学生に関する個人情報漏えいについては、大学として最も根幹に関わる問題であり、学内だけでなく受験生や保護者、地域の方々にも影響が大きいことから、再発防止に向けた厳重な対処をしていただきたいとの発言がありました。

下関市土地開発公社

平成26年度は、菊川町の豊東西住宅団地では4区画を売却し、豊東工業団地では完売までもう一歩のところであった。

現在の販売広告には主に新聞折り込みチラシであるとのことだが、今後はこれまで以上の積極的な取り組みで、引き続き完売に向けて努力していただくよう求めました。

一般社団法人 豊浦産業振興事業団

川棚地区ではイチゴ狩りに力を入れていっているようであるが、瓦そば

などと同じく豊浦町の特産品にしたいのであれば、まずは地元の方々の認知度を高めることが必要ではないかとの意見がありました。「とんがりぼうし豊浦」について、売り場の面積が狭いことが売上増を目指す取り組みの妨げになるのであれば、その面積の拡大について、関係機関に働きかけを行うとともに、自らも運営面の工夫をしていただくよう求めました。

☎ 231-4121(直通)
FAX 234-5171
〒731-8501
下関市豊浦区
岡議会事務局議事課
yagkijika@city.shimonoseki.
yamaguchi.jp

今後の予定について

3月定例会が予定されましたのでお知らせします。

この日程は予定であり、今後、変更となることがあります。

第1回定例会(2月～3月)

日	曜日	会議など
26	金	本会議 (議会人事など)
27・28	土・日	休会
29	月	本会議 (提案説明など)
1	火	休会(自宅審査)
2・3	水・木	本議会(代表質問)
4	金	本会議(個人質問)
5・6	土・日	休会
7・8	月・火	本会議(個人質問)
9	水	常任委員会
10	木	休会
11	金	常任委員会
12・13	土・日	休会
14・15・16・17	月・火・水・木	常任委員会
18	金	休会
19・20	土・日	休会
21	月	休会
22	火	休会(整理日)
23	水	本会議(表決など)